

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題Reactive black 5の藻類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験試験番号

91911

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： Reactive black 5
- 2) 試験生物： *Selenastrum capricornutum* (ATCC 22662)
- 3) 初期細胞濃度：  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 4) 暴露期間： 72時間
- 5) 培養方式： 振とう培養 (100 rpm)
- 6) 試験濃度： 40.0、15.0、5.66、2.13、0.800 mg/L(公比：2.7)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区に付き3連
- 8) 試験液量： 1容器(1連)に付き100 mL
- 9) 試験水温：  $23 \pm 2^\circ\text{C}$
- 10) 照 明： 4,000 ~ 5,000 lux (連続照明)
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)  
(暴露開始時、24時間後、48時間後及び終了時)

結 果

- 1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度  
 $E_b C50(0-72h) = 9.38 \text{ mg/L}$  (95%信頼限界：5.22 ~ 16.9 mg/L)  
 無影響濃度(NOEC) = 2.13 mg/L
- 2) 生長速度の比較による生長阻害濃度  
 $E_r C50(24-48h) > 40.0 \text{ mg/L}$   
 無影響濃度(NOEC) > 40.0 mg/L  
 $E_r C50(24-72h) > 40.0 \text{ mg/L}$   
 無影響濃度(NOEC) = 2.13 mg/L  
 (上記濃度は、全て設定値に基づく値)